

在日米陸軍関係者における新型コロナウイルス感染症の感染者の 確認について

在日米陸軍基地管理本部から、在日米陸軍関係者が新型コロナウイルス感染症に感染したことについて、次のとおり情報提供を受けましたので、お知らせします。

- 1月12日から1月19日にかけて、在日米陸軍関係者117名が、新型コロナウイルス感染症の検査の結果、陽性と確認された。
- 4名は、日本到着時に日本の当局者による検査を受けた。
- 46名は、以前陽性が判明した者の濃厚接触者と確認されたため、検査を受けるまで隔離されていた。
- 52名は、新型コロナウイルス感染症の症状を訴えたため、直ちに医療関係者の検査を受けた。
- 14名は、日本到着後、行動制限下にあったが、在日米陸軍が課している新型コロナウイルス感染症行動制限措置の一環として検査を受けた。
- 1名は、在日米陸軍が課している新型コロナウイルス感染症旅行前措置の一環として、検査を受けた。
- 117名全員は、新型コロナウイルス感染症陽性者としての隔離措置の下に移行し、当該隔離措置は、医療関係者が許可するまで続けられる。

また、上記の内容に加え、在日米陸軍司令部から次の内容について発表がありました。

- 今回陽性が判明した者は、主としてオミクロン株によるものであるが、新型コロナウイルス感染症の流行拡大にあたり、在日米陸軍は、基地内外での活動を制限し、100%のマスク着用を指示し、同感染症の流行抑制に資する追加的公衆衛生保護措置を採り対応している。

市からは、在日米陸軍基地管理本部に対し、次のとおり要請いたしました。

- 在日米陸軍関係者の移動制限や外出の自粛など、感染拡大防止策を徹底すること。

また、引き続き、緊密な情報共有を図りながら、感染拡大防止及び地域住民の安心・安全のために互いに協力することを確認しました。

問合せ先
基地対策課
電話 042-769-8207(直通)